

八月一日夕刊 (朝刊併せて八百)

白黒人争闘顛末

騒擾全市に亘る黒人の復讐
廿日以後静穏白人の罪か

【本紙記者東京二十日電】二十日午後九時、黒人暴徒が、市街に突如として現れ、白人の店を略奪し、火を付けた。二十一日は、全市に亘る大争闘となり、死者六名、重傷者三名、負傷者五十名以上を出した。二十日午後九時、黒人暴徒が、市街に突如として現れ、白人の店を略奪し、火を付けた。二十一日は、全市に亘る大争闘となり、死者六名、重傷者三名、負傷者五十名以上を出した。二十日午後九時、黒人暴徒が、市街に突如として現れ、白人の店を略奪し、火を付けた。二十一日は、全市に亘る大争闘となり、死者六名、重傷者三名、負傷者五十名以上を出した。

土肥原顧問少佐長春著

高所有荷物全部解放 張作霖軍に奪取
鮑督軍動静 列強にたいして

【本紙記者東京二十日電】土肥原顧問少佐が、長春に於いて、高所有荷物全部解放、張作霖軍に奪取、鮑督軍動静、列強にたいして、報告した。土肥原顧問少佐が、長春に於いて、高所有荷物全部解放、張作霖軍に奪取、鮑督軍動静、列強にたいして、報告した。

寛城子事件

外交部調査委員動静 寛城子事件調査
嫌疑者審問 寛城子事件調査

【本紙記者東京二十日電】外交部調査委員が、寛城子事件調査、嫌疑者審問、寛城子事件調査、報告した。外交部調査委員が、寛城子事件調査、嫌疑者審問、寛城子事件調査、報告した。

受渡代用

土肥原顧問少佐長春著 受渡代用
外米臺米 土肥原顧問少佐長春著

【本紙記者東京二十日電】土肥原顧問少佐が、長春に於いて、受渡代用、外米臺米、土肥原顧問少佐長春著、報告した。土肥原顧問少佐が、長春に於いて、受渡代用、外米臺米、土肥原顧問少佐長春著、報告した。

朝鮮米

無賃輸送 朝鮮米 無賃輸送
海運好況 朝鮮米 無賃輸送

【本紙記者東京二十日電】朝鮮米、無賃輸送、海運好況、朝鮮米、無賃輸送、報告した。朝鮮米、無賃輸送、海運好況、朝鮮米、無賃輸送、報告した。

西伯利

米作前途如何 西伯利 米作前途如何
露貨小券缺乏 西伯利 米作前途如何

【本紙記者東京二十日電】西伯利、米作前途如何、露貨小券缺乏、西伯利、米作前途如何、報告した。西伯利、米作前途如何、露貨小券缺乏、西伯利、米作前途如何、報告した。

早懸念

米作前途如何 早懸念 米作前途如何
露貨小券缺乏 早懸念 米作前途如何

【本紙記者東京二十日電】早懸念、米作前途如何、露貨小券缺乏、早懸念、米作前途如何、報告した。早懸念、米作前途如何、露貨小券缺乏、早懸念、米作前途如何、報告した。

有蓋貨車竣工

有蓋貨車竣工 有蓋貨車竣工
有蓋貨車竣工 有蓋貨車竣工

【本紙記者東京二十日電】有蓋貨車竣工、有蓋貨車竣工、有蓋貨車竣工、有蓋貨車竣工、報告した。有蓋貨車竣工、有蓋貨車竣工、有蓋貨車竣工、有蓋貨車竣工、報告した。

期米騰

期米騰 期米騰
期米騰 期米騰

【本紙記者東京二十日電】期米騰、期米騰、期米騰、期米騰、報告した。期米騰、期米騰、期米騰、期米騰、報告した。

芝生司令官

芝生司令官 芝生司令官
芝生司令官 芝生司令官

【本紙記者東京二十日電】芝生司令官、芝生司令官、芝生司令官、芝生司令官、報告した。芝生司令官、芝生司令官、芝生司令官、芝生司令官、報告した。

八面諛

八面諛 八面諛
八面諛 八面諛

【本紙記者東京二十日電】八面諛、八面諛、八面諛、八面諛、報告した。八面諛、八面諛、八面諛、八面諛、報告した。

最新刊

最新刊 最新刊
最新刊 最新刊

【本紙記者東京二十日電】最新刊、最新刊、最新刊、最新刊、報告した。最新刊、最新刊、最新刊、最新刊、報告した。

樺太行

樺太行 樺太行
樺太行 樺太行

【本紙記者東京二十日電】樺太行、樺太行、樺太行、樺太行、報告した。樺太行、樺太行、樺太行、樺太行、報告した。

金もくけ

金もくけ 金もくけ
金もくけ 金もくけ

【本紙記者東京二十日電】金もくけ、金もくけ、金もくけ、金もくけ、報告した。金もくけ、金もくけ、金もくけ、金もくけ、報告した。

試験問題集

試験問題集 試験問題集
試験問題集 試験問題集

【本紙記者東京二十日電】試験問題集、試験問題集、試験問題集、試験問題集、報告した。試験問題集、試験問題集、試験問題集、試験問題集、報告した。

金もくけ

金もくけ 金もくけ
金もくけ 金もくけ

【本紙記者東京二十日電】金もくけ、金もくけ、金もくけ、金もくけ、報告した。金もくけ、金もくけ、金もくけ、金もくけ、報告した。

卵形無煙煉炭

卵形無煙煉炭 卵形無煙煉炭
卵形無煙煉炭 卵形無煙煉炭

【本紙記者東京二十日電】卵形無煙煉炭、卵形無煙煉炭、卵形無煙煉炭、卵形無煙煉炭、報告した。卵形無煙煉炭、卵形無煙煉炭、卵形無煙煉炭、卵形無煙煉炭、報告した。

眞鍮品鑄造

眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造
眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造

【本紙記者東京二十日電】眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。

眞鍮品鑄造

眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造
眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造

【本紙記者東京二十日電】眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。

眞鍮品鑄造

眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造
眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造

【本紙記者東京二十日電】眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。

眞鍮品鑄造

眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造
眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造

【本紙記者東京二十日電】眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。

眞鍮品鑄造

眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造
眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造

【本紙記者東京二十日電】眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。

眞鍮品鑄造

眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造
眞鍮品鑄造 眞鍮品鑄造

【本紙記者東京二十日電】眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、眞鍮品鑄造、報告した。

日支兵が衝突した 寛城子の傳説

三勢力の緩衝地帯三不管 支那の御幣擔ぎ

約四十萬坪 日支兵が衝突した 寛城子の傳説 三勢力の緩衝地帯三不管 支那の御幣擔ぎ 約四十萬坪

秦の始皇帝 時代

秦の始皇帝 時代 秦の始皇帝 時代

暴風警報の改正

暴風警報の改正 暴風警報の改正

虎疫の迫る

虎疫の迫る 虎疫の迫る

孫秉熙の豫審

孫秉熙の豫審 孫秉熙の豫審

高官連の舟遊

高官連の舟遊 高官連の舟遊

小倉師團 招魂祭

小倉師團 招魂祭 小倉師團 招魂祭

雨の暑さ

雨の暑さ 雨の暑さ

虎疫の迫る

虎疫の迫る 虎疫の迫る

孫秉熙の豫審

孫秉熙の豫審 孫秉熙の豫審

高官連の舟遊

高官連の舟遊 高官連の舟遊

小倉師團 招魂祭

小倉師團 招魂祭 小倉師團 招魂祭

雨の暑さ

雨の暑さ 雨の暑さ

虎疫の迫る

虎疫の迫る 虎疫の迫る

孫秉熙の豫審

孫秉熙の豫審 孫秉熙の豫審

高官連の舟遊

高官連の舟遊 高官連の舟遊

小倉師團 招魂祭

小倉師團 招魂祭 小倉師團 招魂祭

雨の暑さ

雨の暑さ 雨の暑さ

富安本店

富安本店 富安本店

信長光秀

信長光秀 信長光秀

丸道一

丸道一 丸道一

朝鮮殖産銀行

朝鮮殖産銀行 朝鮮殖産銀行

魚釣具

魚釣具 魚釣具

東亞煙草品切

か此上に安値を追撃したならば
反動を惹起すべき虞れもあるの
で軟派も漸く追撃の手を緩めた
錢三蜀上は先五十九錢より上

へは、弱氣連は猛烈に賣崩し遂に
中、四十五錢先四十と五十丁の
反落を演じ月には中銀を猛烈に賣
壁三十四五圓處にて賣り
ふの間には相變らず少ながら
月きあり

は小屋の前に黒山のやうに集ま
第卅六類
つて居ます、明正己ノ刀がき
第卅七類
綱類
菓子及飴
清凉飲料
四〇
一〇

田村實店
商品擔保取扱便利
自定て秘密に治す妙薬を人助けに
名を傳へて致し升武藤亀吉

東京旭町一丁目(舊三貝)
診察夜九時迄
電話二四九八番
醫學士 瀨戸 潔
其他各名

電話長一七
松原運送店
二荷客取扱店



露國解體裏面

露國解體裏面 (二) 猶太人

露國解體裏面 (二) 猶太人

露國解體裏面 (二) 猶太人

秘露國入國令

秘露國入國令

秘露國入國令

秘露國入國令

物價前途如何

物價前途如何

物價前途如何

物價前途如何

鍊膽錄

鍊膽錄

鍊膽錄

鍊膽錄

鳥尾得庵

鳥尾得庵

鳥尾得庵

鳥尾得庵

有樂町

有樂町

有樂町

有樂町

通貨の大膨脹

通貨の大膨脹

通貨の大膨脹

通貨の大膨脹

鍊膽錄

鍊膽錄

鍊膽錄

鍊膽錄

系崎船渠株式會社

資本金壹千萬圓 好利廻りの採算株

創設委員 長 野村 肝 兼 行

副委員長 工部 博 士 黒 川 勇 兼 行

發起人並監理役 工部 博 士 黒 川 勇 兼 行

監理役 工部 博 士 黒 川 勇 兼 行

監理役 工部 博 士 黒 川 勇 兼 行

長篇講談

45 新刊

本日發賣

神田伯山演

羽衣前守

羽衣前守

羽衣前守

脚氣病 特效藥

ベリスチン

脚氣病に就き未だ特效薬なきを恨事とせざるや久しに東西の諸學説に基き多年研究の結果少量の内服にて奏効顯著なる製薬を提供せり

切に大方國手の御採用を懇請す

▲粉末 ▲丸劑 ▲注射液

東京市東區日比谷區五兵衛 平野町丁日比谷市兵衛 西本町日比谷區日比谷三郎

健康になる

蜂印香露葡萄酒

創業以來四十年間 日本一の發行ある

常にくさず召し上れ 毎食前一杯づつで となたまた健康になる!

町本東京 會社 店街兵利藤近

消毒劑の祖 後藤デシン

消毒劑の祖 後藤デシン

消毒劑の祖 後藤デシン

品質 銘酒瓶詰之一大權威

インゴンの酒

暑中御進物の絶好品!

體裁優美價格適度

品質 銘酒瓶詰之一大權威

第一

全道各地之需要激増

町本東京 會社 店街兵利藤近

[illegible]

戦士の意氣凄慘

試合經過

第一回

慶軍三、京軍零、京軍先攻試合開始午後四時四十五分京軍將領倉田中郎

大 農圃高鈴永新高明價小竹
5 4 5 2 8 7 0 1 3
城田所田木浦木林木井村
全 4 1 8 7 6 8 1 9
林田球響、松島學泰

りは立派であつた大いなる山岡
野に遊樂を來たが勝木の
4スプレーで共に死した終る

第五回 軍車は、市原無爲
里は鈴木木、吉原無爲

に立て小野を改めた京原佐々
三舉への飛球に死した松浦三振

孫秉熙一味の
豫審終結す

雖にては、麥作は、良の年は米作
 には、不良なる不遇なり。然れ
 ば、麥作は、其他諸作に、施して幾
 の被收なる、爲の、條件の、前途
 に、悲觀され、あり、それ
 からも、破綻する、地方、よ
 實物取引は、近々、漸く、衰退の、兆
 象、に、見ゆる、本年、半季の、經濟界
 大いに、注目、要すべき、は、莫
 か、實業家の、察語なり。

喜雨來？

蘇生の思ひ
 惻測所發表

人間の眼に、望み、を、他、も、ボツ
 ！ 星魁の聲を、聞、き、た、ら、な、り、延
 び、は、米、價の、舞臺、を、使、だ、ら、う
 ！ 憂慮、され、つ、つ、つ、の、先、一、日、
 後、六、時、に、川、柳、郷、所、か、左、の、田、
 邊、大、雨、降、き、出、た、と、言、は、れ、た、
 ！ 此、の、通り、に、行、く、と、され、ば、部
 下、の、人、も、地方、の、人、も、蘇、生、の、思、ひ
 を、する、こ、と、であ、ら、う。

歐戰の侵襲は電報連延延
 三十一日沖繩附近を通過
 の、歐戰の侵襲は電報連延延
 三十一日沖繩附近を通過
 艦からるも尚ほ北進し
 艦方砲に向はるも北進し
 如く同時に幾分勢力衰へて
 あるを以て鈍したるし露艦
 夜砲（二日夜より殆ど全無）
 降雨を阻すべき見込なし

大田の赤痢

大田 大田
 二百五十三番町新田某内某
 妻久本のため心は去る二十三日
 より腹痛下痢を催し嘔吐瀉
 該女受け居たる處三十二
 日頃似か痢を決定大田の
 雇傭ありたるに決て翌日に
 八日一日患者を誰か舍に
 ると同時に大増及び交通
 をし尚ほ他にも患者ある
 にて巡査六名を派し檢病
 調査を行ひつゝあり大田特

犯行の模様に類似の
点多きより同一犯人の所居なら
 来窃盗及び明果覗ひの被害夥
 しく其

稀な大賊

針金一本で如何なる處でも易く盗込す

被害金額數十圓に達す

被盜者如く岡山縣警署の手に渡せられたら、岡山實業社の捕頭と並に其犯罪を白日之下に晒し、寅藏は密偵資料、犯の曲解にて昨年七月永登浦分監を爲免後、本年一月迄は第二月に於て三月に於ける分限を以て入來り最も巧みな方法で大膽なる手技をも有るが故に山を股にかつ惡事の暇を儲けず、海に降りても網獲されずに洩れやうとする眼に見えたるものなり。俗語に「稀な大賊」を述べたのは龍田憲兵隊の

室内百度に達す



一日午後三時半の気温
測候所開設以來の暑さ

涼味

（婦人見學團のト江する）

避暑地投票

百六十三票	水安堡
百九十三票	儒城
百廿八票	元山
百三票	釋王寺
百十六票	水原
五十一票	馬山
二十七票 _{海盜}	正方山
十七票	海雲臺
十七票	東萊
十三票	金剛山

中間締切
八月三日
奮て投票

非ナツ方に
三百則石之
九木阿同之
格八十萬
萬四十八
十四萬七
宮崎雄雄也

可^か壽^げ也^にが^だ上^{じやう}

[illegible]

利益勘定
富期純益金
二五四、〇〇六

[illegible][illegible]

森田久壽

鳥類の羽毛を利用せよ(十)

吉田雄大郎

西洋婦人は誰でも

局を御し馴らして家畜ごなし
るを奪取する事が盛に行はれ
來た、又餓殍出して賣る價は
白鷺の糞羽の如きも白鷺を
い白鷺で飼ひ馴らして其の糞
羽を拔いて利用する云ふ新
法も案出されて居るのであ

硝子輸出増加

硝子は休戦以來、歐米の輸出
が未だ恢復せず爲め我が輸
は依然として、旺盛なり大正五
度は輸出十八萬四千六百六十
五萬兩、七年度は三十二萬兩な
るに對し本年度は輸出期中に
既に十九萬兩の輸出増加あり而
て下半年に入らば猶秋期需
期に入るを以て上半年より
輸出増加の見込あれば本年

[illegible]

子製造所にて三萬圓、更に親の福澤、無業會社にて七月より八月の三個月迄に五萬圓、合計八十三萬圓、更に數年、更に運入して増加せられた内地、市販は自然品不足、米し市價の昂高に來たが、此の云ふべき點、之が露出先を、之に従来支那印度南洋南洋東方に露出せりしもの、露出北米、阿、南米、より加勢、北米、に年貢二千萬圓の露出を出したるが如き状態にて、自

大門口通五の一七安用線本町
 下向加来生と私は文芸官部と
 讀書は獨得な方法を考へてゐるでせう



「おれは」
 先生方へ
 方へて
 獨得の

電話 七二二
 東京 太平
 振京 三六

す帽子を冠はるゝのであるから、その方面の需用は頗る莫大なるものゝ近來、鳥の皮が爲めに有價高騰し、著しく減少して、警察上多大の損失を來す云ふので、大抵の國では鳥類保護法の爲の階級的の帽子を造つて賣出して居る時は我々からも此階級的にすゝた小鳥を捕獲してゐるや、外國へ輸出したもので、年々十四、十五萬個位の價格に上つて居た而して其の價格が既の如く暴落したのであるから十五萬圓に云ふ小百萬羽の鳥五萬圓に云ふ小百萬羽の鳥

今日本は米國及び我國が最も暢
 高大なりと云ふ
 報知選書會 東京丸
 國內報知新聞社は本年十一月
 回の選舉大會を開辦すべく報
 の第一入金三十圓二角
 入金十圓四角三等十圓五
 金として選舉する由出品は
 出品に差支なく規定外なり如し
 出品は銀行行單等任意記入し
 さばは小箱の聯格は最大四度
 として編輯出品品は十月五且
 に出品日規程に順應の事
 出日十月十日迄に到達の事
 我等の俳句
 坡 柳
 運霜の南瓜の葉の土埃なき
 蘇植の紫羅蘭の花片咲ける

出づる。正なる本體、飾形を示し（「獨り」）
 なむまれまいと云ふ下、色黒きもの
 の弊つて色白く知照の君に歸つて
 は問がやめんと人盡しく心の美白
 香に切望する所ありあらず（仁
 二源子）○霞衣は宮庭を越へた
 也。帥主の身に味する草履の故に
 のそれと雖も下に下す。現合
 に起り易き常態なり。若し夫が給時
 大なることとなる。三太郎の
 さへ例による。立脚直下に妻女を引
 るなどなる。明徳主と云ふ。
 遊我が門前にある世月庵にて鹿
 爲すは勿論の事なる。其門及び
 外なる方通行實現するに彼の


然し此帽子に鳥の
飾るさいふ事は是に角い

[illegible]

上には、一の眞體地上に生ずる
 其の體質を以て縁起の取捨
 希ふ(向外通行生)●生事・
 ンにて因り居りまふ。故御存の御
 知覺を以て本體に歸致さ
 れ度願上ま(因相生)●今ハ此
 ハ昔日人々入り遊かば明なる妙
 智顯現はす、然れども縁起下
 の有る未生之體相を以て由て
 思ひ當に於けるを自證して是
 が大人格者・接人事を欲するの
 その發達の一句ニ于金也と申す
 けれ(現代青年)

赫と照る梅雨期の炎暑

[illegible]



大日本五國國貨

大日本五國國貨は各地到る所の有名
藥店にて取次ぎ販賣す。獨白あれ
ば買求るの節は商賈及び大日本
五國國貨の文字に御注意を乞ふ。

三 日 量

十五日量

廿六日量

發料(内地)

本社 東京都田代大通り 錦町(振替口座一七二八一九特
工場 東京市牛久保区曾根町三丁目(電話 香町三九七八番)
支店 大坂市東區淺路町一丁目(振替 若森 大坂 四七九五番)

海に！山に！

ホーカ―液（ぬき）の季節（シーズン）來る！

避暑のシーズンが来た、海に山に御出掛の節は
必らず御用意下さい、旅行になくてならぬ

日やけ、肌アレを防ぐ——はだにふせ
傷白くなる

未 一 力 一 福

旅行に――朝夕お塗りなさい

水廻りの防く
切アレを防く
日本ヤク、
シヤクを防ぐ

全国到る處の小間物化粧品店洋品店に販賣する本品

本一カ一液
本一カ一白粉本
本一カ一白粉本

東京神田和泉橋際
堀越嘉太郎商店

アモモには葉より良い
 お願の色附を施しす
 ヒゲ剃後に剃刀負けぬ
 手にて御注文あれ
 銭中四十錢大八十錢
 地六錢蒲餅四十錢
 電話神田
 振替東京
 一五六

[illegible]